

四日市市長選挙公報

四日市市選挙管理委員会

みんながワクワクする四日市へ

子ども世代に借金を残すハコモノ行政に反対!

ハコモノから人へ!! ① **市民税減税!**
公約10策+α ② **お買物券給付**

- ③ 教育完全無償化
 - ④ 待機児童を本気で解消
 - ⑤ 中心市街地プロジェクト再編
 - ⑥ スポーツ・文化・健康づくり活動支援
 - ⑦ 中小企業・個人事業主支援
 - ⑧ 安全都市 四日市へ
 - ⑨ 市民目線のインフラ整備
 - ⑩ どこに住んでいても、安心できる防災対策
- +α 公約の詳細はこちらから↓
- 0 **市長給与50%カット**

近年、四日市市は黒字が続いています。昨年度の実質収支額は41億円の黒字。これは5%減税&5千円買物券給付でも、お釣りが来る状況です。しかし、今の市政はハコモノにお金をかけ過ぎていて、24年度は市の貯金(財政調整基金等)を31億円取り崩し、市の借金を10年ぶりに増加(43億円)しています。これは全て私たちの税金です。大切な税金、ハコモノではなく、もっと人のために使いませんか。また、経済低迷の今、減税が景気回復への近道だと考えています。実際、市民税減税は名古屋市で成功し、人口・税収共に増え続けています。お買物券は、将来の地域通貨発行に繋がります。地域通貨の収入は、また市に税金として還ってきます。四日市独自で経済を活性化させるのです。さらに、子どもたちには、教育無償化で生まれてから社会人になるまでを全力サポート。ご高齢の皆様には、予防医療の充実と、生活しやすいまちづくりで、健康寿命日本一を目指します。市民目線で、みんながいつもイキイキ、ワクワクする四日市を創ってまいります。

伊藤昌志プロフィール
1970年1月17日生(54歳)

2012年四日市市長選挙24,288票
2019年四日市市議会議員選挙3,549票(新人トップ当選)
2023年三重県議会議員選挙7,668票
2024年第50回衆議院議員選挙31,998票
平日は早朝より挨拶活動しています。Facebookで配信→



伊藤まさし

市政をこのまま次世代に渡せない

緊縮財政よりも積極財政で災害対策を
正しい情報公開でガラス張りの市政を
保身よりも市民の利益優先を
上司は部下に守ってもらうよりも部下の育成を

保身を優先する副市長や山本上下水道管理者は公務員の悪い見本である。水谷元四日市港常動副管理者は十四川の潮位がYP2.6m止水門を開けておけば溢れないとしている。(現在は潮位がYP2.6mで自動的に水門が閉まる)東海豪雨当日の潮位はYP2.4mだった。水谷元常動副管理者は水門を開けられなかったのはヒューマンエラーと議会答弁で答えている。副市長や山本上下水道管理者は大学で土木を学びながら地元住民や市民をだましている。市民の安心安全について部下に嘘をつかせる上司は最低だ。現職には不適格である。市長の任命責任を問う。

現市長への評価
条例違反を容認している
身内びいきの政治を行っていないか
最近政治資金パーティーを行ったのではないのか
わきが甘い
改革派の政治家でなく猪突猛進型の視野の狭い専制君主型の政治家である

住民訴訟における裁判所の誤り
馬場元副市長は「小川さんの主張は正しいが訴訟に負けたのが悪い。」と言ったが東海豪雨十四川訴訟事件での当裁判所の判断は過失の有無を比較していない。甲3は水門が開まっている時の状態で有り、水門が開いている状態と混同しているし、富田地区の災害浸水図は過失の無い時同士を比較して折、判決には根拠が無い。河川工学と判決が正反対で有り、裁判官の河川工学に対する知識不足である。運動施設訴訟事件は判決に従うと四日市の条例に違反する。両訴訟とも検証不足である。



小川政人

31万人元気都市宣言!

人口減少という大きな課題に直面する地方都市。今、四日市は地域産業が活況で恵まれた環境にあります。まちが持つ可能性を確実に形に変え、都市機能の向上を図り、東海エリアの中核都市として更なる成長へとつなげていかなければなりません。幅広い施策を積極的に展開し、市民の皆様の幸福度を上げ、未来に続くまちづくりを推し進めていきます。

- | 子育て・教育 | 生活 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●全小中学校の体育館・武道場への空調整備 ●保育所等の待機児童ゼロの実現 ●こどもの居場所づくりへの支援 | <ul style="list-style-type: none"> ●こどもみらいワーポン事業を実施 ●介護予防、認知症対策の強化 ●北勢バイパス等の広域幹線道路の整備促進による渋滞緩和 |
| 防災・地域力 | 環境・インフラ |
| <ul style="list-style-type: none"> ●交通空白地域解消に向けた公共交通の整備 ●避難所施設の環境向上 ●空き家の活用や除却を促進 | <ul style="list-style-type: none"> ●「バスタ四日市」の開業 ●JR四日市駅前への大学設置、新図書館の早期整備 ●地域新電力会社を活用した再生可能エネルギーの普及 |

森ともひろの政策集『31万人元気都市宣言!』[2024-2028]
詳しくはホームページをご覧ください。 [森ともひろ](#)

プロフィール 昭和53年5月27日生(46歳) 妻・長男・次男・三男
 ■学歴 西陵中学校/四日市南高校 卒業 ■職歴 四日市市長(2期)
 立命館大学 理工学部 卒業 四日市市議会議員(2期)
 早稲田大学大学院公共経営研究科 修士 公認会計士・税理士

無所属 / 自由民主党・公明党・立憲民主党・国民民主党・日本維新の会 推薦



森ともひろ



四日市市長選挙

これからの四日市を決めるのは私たちです

投票日 11月24日(日) 午前7時から午後8時まで

*投票日当日に行けない人は期日前投票をしましょう 投票期間：11月18日(月)～11月23日(土・祝) 投票時間：午前8時30分～午後8時

- 投票場所
- 四日市市総合会館 四日市市諏訪町2番2号
 - 三重北勢健康増進センター 四日市市塩浜町1番地11
 - 防災教育センター 四日市市富田二丁目4番15号
 - 中消防署中央分署 四日市市曾井町391番地2
 - 南消防署南部分署 四日市市大字泊村4 1 8 4 番地 3
 - 北消防署北部分署 四日市市中村町 2 2 8 1 番地 2
 - ※トナリエ四日市 四日市市安島一丁目 3 番 3 1 号
 - ※トナリエ四日市は11/21(木)～11/23(土・祝) 午前10時から午後8時まで